



各 位

会 社 名 株式会社ファルコホールディングス 代表者名 代表取締役社長 安田忠 史 (コード番号:4671 東証プライム市場) 問合せ先 取締役総合企画室長 大西規和 (TEL. 06-7632-6150)

会 社 名 株式会社ビー・エム・エル 代表者名 代表取締役社長 近 藤 健 介 (コード番号:4694 東証プライム市場) 問合せ先 取締役専務執行役員 武 部 憲 尚 (TEL. 03-3350-0111)

資本業務提携に関するお知らせ

株式会社ファルコホールディングス(以下「ファルコ HD」といいます。)と株式会社ビー・エム・エル(以下「BML」といいます。)は、本日開催の両社の取締役会において、両社の間で資本業務提携契約(以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。)を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本資本業務提携の目的

ファルコ HD と BML は、ともに臨床検査事業を主力事業とし、かねてより臨床検査の委受託等を通じて一定の協力関係にありましたが、近年の事業環境を踏まえ、臨床検査及び ICT (注)の領域において両社の経営資源を相互に活用することにより、今後それぞれが発展していく方策を検討してまいりました。

両社は今般、それぞれの経営の独立性を維持しつつも、資本関係を基礎とした協力関係を強化し、ファルコ HD 及びその連結子会社(以下「ファルコ HD グループ」といいます。)並びに BML 及びその関係会社(以下「BML グループ」といいます。)において、特殊検査分野での検査機能の相互補完、両社グループのラボを活用した BCP 対応及び地域的な検査機能の相互補完を図るとともに、両社グループの顧客基盤の相互活用による ICT 商品の販売及び ICT 機能の相互利用、遺伝子検査における相互連携等を推進することで合意いたしました。

両社は、本資本業務提携によってそれぞれの経営資源を相互に活用することにより、お客様の利便性の向上及び危機管理対策の強化を図り、よりよい医療サービスを提供するとともに、シナジーの最大化を図り、企業価値の向上を目指してまいります。

(注)「ICT」とは、「Information and Communication Technology」の略称であり、情報通信技術を活用してコミュニケーションを円滑化することにより、業務改善及びサービス向上などに活かすことを指します。

2. 本資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

ファルコ HD は、BML を割当先として第三者割当の方法による自己株式の処分(以下「本自己株式処分」といいます。)を行い、BML はファルコ HD の普通株式(以下「ファルコ HD 株式」といいます。)700,000株を取得します。なお、本自己株式処分の概要については、以下のとおりです。

1	処分期日	令和5年3月27日
2	処分株式数	普通株式 700,000 株 (ファルコ HD の発行済株式総数の 6.21%)
3	処分価額	1株につき 2,039円
4	調達資金の額	1, 427, 300, 000 円
5	処分方法	第三者割当の方法により、全株式をBMLに割り当てる。

また、ファルコHD及びBMLは、上記の本自己株式処分が実施された場合、両社グループの中長期的な企業価値向上の観点から、両社の資本業務提携関係の強化に関して、以下の事項についても協議を行います。

- ① ファルコ HD の保有するファルコ HD の完全子会社である株式会社ファルコバイオシステムズ (以下「FBS」といいます。)の普通株式 (以下「FBS 株式」といいます。)の BML への譲渡ファルコ HD が BML へ譲渡する FBS 株式の数については、FBS の総議決権数の 19%に相当する数として別途ファルコ HD 及び BML が合意する数とし、当該株式譲渡に係る譲渡価額、譲渡時期その他の条件については、ファルコ HD 及び BML が協議の上で、決定します。
- ② ファルコ HD による BML の普通株式(以下「BML 株式」といいます。)の取得ファルコ HD が取得する BML 株式の数、取得方法、取得時期その他の条件については、ファルコ HD 及び BML が協議の上で決定します。

(2) 業務提携の内容

- ① ファルコHD及びBMLは、BMLが本自己株式処分によりファルコHD株式を取得することを条件として、以下の事項について、業務提携を行う方針の下、その内容について協議を行います。
 - (1) ファルコ HD グループにおける特殊検査の BML グループへの委託
 - (2) 両社グループそれぞれのノンコアエリアにおける検査に係る相互の委託
 - (3) 両社グループの顧客基盤を相互活用した ICT 商品の販売
- ② ファルコ HD 及び BML は、上記①に加えて、以下の事項についても、業務提携を行う方針の下、その内容について協議を行います。
 - (1) 両社グループの検査施設やラボの相互活用
 - (2) 両社グループの検査システムの相互活用
 - (3) 遺伝子検査における相互連携

3. 本資本業務提携の当事会社の概要

(1) ファルコ田の概要

(1)	名称	株式会社ファルコホールディングス
(2)	所 在 地	(本 店)京都市左京区聖護院蓮華蔵町44番地3
		(大阪本部)大阪市中央区内平野町1丁目3番7号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安田 忠史
(4)	事 業 内 容	臨床検査事業(受託臨床検査及び医療情報システムの開発・販売 等)、調剤薬局事業
(=)		
(5)	資 本 金	3,371 百万円
(6)	設 立 年 月 日	昭和 57 年 8 月 24 日
(7)	発 行 済 株 式 数	11, 280, 177 株
(8)	決 算 期	3月31日
(9)	従 業 員 数	(連結) 1,179名(令和4年3月31日現在)
(10)	主要取引先	国内の医療機関(病院、クリニック・診療所)等
(11)	主要取引銀行	京都銀行、三菱 UFJ 銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、りそな 銀行、みずほ銀行
(12)	大株主及び持株比率	日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口) 10.62%
	(令和4 年9月 30 日現在)	㈱京都銀行 4.96%

(12)	W = 7	. 41 BB	0 BB /7	ファルコホールディン 光通信㈱ ㈱三菱東京UFJ銀行 ㈱ビー・エム・エル ㈱日本カストディ銀行 ㈱ホルスクリエーショ 大阪中小企業投資育成 赤澤 寛治	(信託口) ンズアカザワ	4. 57% 3. 50% 3. 00% 2. 99% 2. 59% 2. 39% 1. 98% 1. 60%
(13)	当事会	: 社間	の関係	NE 22/11-41		27.4. 22.2. http
	資	本	関 係	BML が保有しているファ ファルコ HD が保有して	//-	314, 800 株 2, 000 株
	人	的	関 係	該当事項はありません。)	
	取	引 [関 係	BML とファルコ HD の完 受託取引があります。	全子会社である FBS との	間で、臨床検査の委
			者 へ の 伏 況	該当事項はありません。)	
(14)	最近3	年間の	経営成績	及び財政状態 (単位:百万円。特記しているものを除く。)		
	決算	算期		令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期
連	結 純	i 資	産	18, 893	20, 485	23, 478
連	結 総	· 資	産	31, 957	37, 069	40, 256
1株当	たり連約	吉純資	産(円)	1, 776. 01	1, 966. 43	2, 237. 14
連	結 売	<u> </u>	: 高	43, 185	43, 608	50, 007
連結	吉 営	業	利益	841	2, 614	5, 496
連結	占 経	常	利益	941	2, 853	5, 809
	土 株 主 期 純			1, 243	1, 853	3, 533
1株当たり連結当期純利益(円)				116. 87	178. 61	339.00
1株当たり配当金(円)				48. 00	54. 00	64. 00

(2) BMLの概要

(1)	名称	株式会社ビー・エム・エル		
(2)	所 在 地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目 21番3号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 近藤 健介		
(4)	事 業 内 容	臨床検査事業、食品検査事業、医療情報システム事業等		
(5)	資 本 金	6,045 百万円		
(6)	設 立 年 月 日	昭和30年7月5日		
(7)	発 行 済 株 式 数	42,613,626 株		
(8)	決 算 期	3月31日		
(9)	従 業 員 数	(連結) 4,290名(令和4年3月31日現在)		
(10)	主要取引先	国内の医療機関(病院、クリニック・診療所)等		
(11)	主要取引銀行	りそな銀行、三井住友銀行、三菱 UFJ 銀行、みずほ銀行、	北陸銀行	
(12)	大株主及び持株比率 (令和4 年9月30 日現在)	㈱ビーエムエル企画 日本マスタートラスト信託銀行㈱ (信託口) 近藤健介 近藤シゲ SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT (常任代理人 香港上海銀行東京支店) ㈱日本カストディ銀行(信託口) 第一生命保険㈱ (常任代理人 ㈱日本カストディ銀行) (旬エステート興業	25. 85% 10. 50% 8. 07% 2. 75% 2. 67% 2. 66% 2. 23% 1. 98%	

					(有)マトバリース		1.94%
					島野瑠美		1.92%
(13)	(13) 当事会社間の関係			関係			
	資	本	関	係	ファルコ HD が保有して BML が保有しているファ		2, 000 株 314, 800 株
	人	的	関	係	該当事項はありません。)	
	取	引	関	係	ファルコ ID の完全子会 受託取引があります。	社である FBS と BML との)間で、臨床検査の委
	関連該	当 当	事 者 ~ 状	への 況	該当事項はありません。	,	
(14)	最近	3年間	の経営	的成績	及び財政状態 (単位:	百万円。特記しているも	っのを除く。)
	ž				令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期
連	結	純	資	産	80, 422	93, 123	121, 684
連	結	総	資	産	116, 273	139, 174	179, 200
1株当	たり追	基結 純	資産	(円)	1, 873. 36	2, 174. 27	2, 909. 29
連	結	売	上	高	120, 732	138, 571	186, 067
連結	i 営	業	利	益	9, 763	19, 936	48, 889
連結	i 経	常	利	益	10, 211	20, 803	51, 077
親会社		Eにり 純	帚属 [~]	する 益	6, 375	13, 711	33, 741
1株当7	とり連絡	吉当期	純利益	(円)	151. 27	337.44	833. 24
1 株 当	1たり	配当	6金(円)	45. 00	70.00	120.00

4. 日程

(1)	ファルコ HD の取締役会決議日	令和5年3月10日
(2)	BML の取締役会決議日	令和5年3月10日
(3)	本資本業務提携契約締結日	令和5年3月10日
(4)	本資本業務提携の開始日	令和5年3月27日

5. 今後の見通し

本資本業務提携は、中長期的にファルコ HD 及び BML の企業価値及び株主価値の向上に寄与するものであると考えております。

本資本業務提携における業務提携の内容については今後両社で協議を行うため、両社の令和5年3月期の 連結業績に与える影響は軽微でありますが、両社の来期以降の連結業績への具体的な影響額については現時点 では未定です。

今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上